

進む！まいづる！

【市長から】
市内企業や市民の皆さんのまちを盛り上げたという活動が、まちに活気をもたらしていると感じています。これからも対話を重ねながら、協働のまちづくりを進めましょう。

TOPICS 01

10月5・6日 舞鶴を味わい、堪能する

かたふりフードフェス in 舞鶴

舞鶴の食を通じて、地域への愛着や魅力を感じてもらうグルメイベント「かたふりフードフェス in 舞鶴」を開催しました。2日間で市内外から13,800人が来場。肉じゃがをはじめとする旧軍港四市の海軍ゆかりのうまいものや舞鶴の海鮮、スイーツなど、さまざまなグルメを求めて、大勢の人でにぎわいました。



TOPICS 02

10月5日 北陸と北近畿をつなぐ

JR 観光列車「はなあかり」

「地域の華を列車に集め、お客様と地域の縁を結ぶ列車」をコンセプトとする観光列車「はなあかり」の運行が始まりました。12月22日までの毎週土曜日に東舞鶴駅で、横断幕での歓迎や撮影スタンドの設置、舞鶴ならではの土産物の販売などを実施しています。ぜひお立ち寄りください。



TOPICS 03

9月29日 舞鶴産の水産物のおいしさを伝えたい

まいづる魚まつり

舞鶴の魚のおいしさを知って食べてほしい、舞鶴へ来てほしいなどの思いを含め、舞鶴水産流通協同組合が「まいづる魚まつり」を開催。マグロの解体ショーや即売会、鮮魚・水産加工品の販売、サザエ釣りなどが行われ、市内外の多くの人々が「魚の街まいづる」を味わい、楽しみました。



TOPICS 04

9月14日 新たなにぎわい拠点

atick（アティック）グランドオープン

赤れんがパーク周辺一帯のにぎわい創出事業の一環として、旧文庫山施設跡地に複合商業施設atickがオープンしました。民間の活力が地域活性化の大きな力になっており、舞鶴市の新たなにぎわいスポットとして多くの人々に訪れてもらえることを願います。



TOPICS 05

10月1日 地域とともにこれからも

カナデビア株式会社モニュメント除幕式

日立造船株式会社が10月1日から「カナデビア株式会社」へ商号を変更し、新社名のモニュメントの除幕式が舞鶴工場で行われました。「カナデビア（kanadevia）」は奏でるとVia（ラテン語で道・方法）を組み合わせ

た造語で、人類と自然に調和をもたらす新しい道を切り開いていく意味が込められています。「日立造船」の名称は、長年にわたり舞鶴市民に親しまれてきました。これからも変わらず、新たな歴史を刻んでいきます。



舞鶴市にアイリスオーヤマ株式会社の飲料水工場が進出決定！

高野由里工場用地（ジュンテンドー西舞鶴モール北側）に、アイリスオーヤマ株式会社（本社：宮城県仙台市）の飲料水工場の進出が決まりました。

今回の進出は、新たな産業・雇用の創出など地域経済の活性化はもちろんのこと、古くから地域で親しまれてきた「真名井の清水」を利用した製品が、国内外の多くの人に親しまれ、地域の誇りにつながっていくものと大きな期待を寄せています。

《産業活力課》

立地協定の締結

関西初の飲料水の生産・物流拠点となる「アイリスオーヤマ舞鶴工場」の立地にあたり、10月17日、アイリスオーヤマ株式会社代表取締役社長大山晃弘氏と鴨田舞鶴市長との間で「真名井の清水」の持続可能

な利用など工場立地に伴う周辺住民や環境保全への配慮、地域経済の振興を目的とした地元からの優先雇用のほか、工場建設と操業時の地元企業の活用に関する内容を定めた立地協定を締結しました。

防災協定の締結

今回の工場立地決定に合わせて、災害発生時の支援体制強化を目的にアイリスオーヤマ株式会社と舞鶴市との間で防災協定も締結しました。

災害発生時には同社が扱う多種多様な製品の中から、作業用品、日用品、食品、冷暖房器具、家電製品、トイレ用品など必要な物資の供給による支援が行われます。

また、第八管区海上保安本部、海上自衛隊舞鶴地方隊、京都府ともそれぞれ締結されました。



《工場の概要》

【所在地】舞鶴市字高野由里小字石ヶ坪 96 番
【投資額】140 億円
【生産品目（予定）】ペットボトル入り天然水、炭酸水
【新規雇用人数】約 80 人
【竣工日（予定）】令和 8 年半ば
【敷地面積】52,713 平方メートル

大阪・関西万博に行こう～日本板硝子株式会社舞鶴事業所が舞鶴の子ども達を招待～

来年4月から大阪府で開催される2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）に未来の日本を担う小・中学生にぜひ行ってほしいという思いから、日本板硝子株式会社舞鶴事業所から舞鶴市内在住・在学の小・中学生に入场チケットを寄贈いただきました。

人類共通の課題解決に向けた先端技術や世界の英知が集約する「未来社会の実験所」にぜひ参加してみませんか。

【数量】先着 6,000 枚

【対象者】市内在住・在学の小・中学生と引率者（引率者は同一世帯で2人まで）

【申し込み方法】11月11日（月）12時から申し込みフォームで産業活力課（☎66・1021）へ。詳細は、市ホームページで確認を。右コードからアクセス可。



【その他】受け付け終了後、各世帯ごとに期間中に入场ができるIDと手続き方法を送付します。来場日などの予約は、申し込みをされた人が個別に行ってください。



▲住友館（日本板硝子株式会社が出展協力）